

阿倍野区将来ビジョン(案)
パブリックコメント手続きにより寄せられたご意見と本市の考え方

ご意見要旨	本市の考え方
将来ビジョン全般に関するご意見	
<p>阿倍野区将来ビジョン(案)には、阿倍野区独自の特色や計画が見えにくいと感じています。少なくとも一つは特色ある計画やビジョンを提示してほしいです。</p> <p>また、成果目標の%について、その根拠や検証方法を具体的に示すことで、ビジョンに基づいた運営方針が明確になると思います。計画期間は4年ですが、各年度ごとに進捗ステージを設定し、進捗を確認できるようにしてほしいです。特に、4年目の結果報告だけでなく、毎年の中間報告が必要です。</p>	<p>新たな阿倍野区将来ビジョンは、阿倍野区の現状と課題、大阪市全体の施策、社会経済情勢の変化等をふまえて、今後4年間の施策展開の方向性を区民のみならず簡潔にわかりやすくお伝えするため、「つながる・備える」「育む・学ぶ」「暮らす・支えあう」の3つの柱に整理してお示しています。</p> <p>そのなかで、区独自の具体的な取組の方向性として、「若年者層への防災意識向上に向けた取組」や「教育と福祉との連携等」による子育て支援策の充実、区内の魅力的なスポットをあべのお宝という意味を込めて「あべのdakara(宝)」として発信すること等を記載しています。</p> <p>成果目標はこれまでの同種の取組の実績をふまえて設定しており、年度ごとの進捗は、毎年度の運営方針及び事業計画において管理を行い、ホームページ等で中間報告を行ってまいります。また、成果の測定方法については、2月中旬公表予定の運営方針・事業計画書に記載しております。</p> <p>今後とも、「誰もが住みたい、住み続けたいまち『あべの』」をめざして、取組を進めてまいります。</p>